

電機労働者懇談会

発行者ELIC編集委員会谷口利男
105-0004 東京都港区新橋4-24-3
Tel/Fax (03) 6450-1777 エムエフ新橋601
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

Electric Labor and Industry Correspondence
ELIC

2014年6月10日

No 318

1部100円

大リストラを職場・地域から反撃

＝ルネサスリストラかながわ対策会議 結成＝

働く人たちの雇用と生活を、地域経済を破壊するルネサスの大リストラ。リストラに対する怒りとたたかいへの連帯の輪が職場、地域、労働組合などに広がっています。

それらを結集する「ルネサスリストラかながわ対策会議」が5月17日(土)に発足しました。川崎市のエポックなかはらで開かれた結成総会には、神奈川労連や川崎労連、電機・情報ユニオン、ルネサス懇、共産党川崎市議団、各団体や地域の代表らが参加しました。

主催者あいさつした神奈川労連の山田浩文事務局長は、雇用と生活を無視した転勤、早期退職は大企業の横暴だと批判し、「リストラへの最大の反撃は、労働者の切実な声を集めて組織すること。ルネサスの身勝手なリストラを職場の声ではね返そう」と呼びかけました。電機・情報ユニオンの米田徳治委員長は、「ルネサス玉川・相模原事業所の閉鎖反対！働く職場を確保せよ！のスローガンで職場・地域・国会と連動しながら運動を進めたい」と訴えました。かながわ総研の岡本一理事は、雇用対策法の抜本的な活用を提起し、いすゞ川崎工場や日産座間工場の移転問題での成果を紹介しました。ルネサス懇の谷口利男代表は2010年からの職場の取組みを報告し、ルネサスで働く労働者、相模労連の代表、日本共産党の大庭裕子川崎市議らも発言しました。

今回のリストラで兵庫県の北伊丹事業所も閉鎖され、そこで働く1000人が関東地区への移動対象となっています。北伊丹事業所の閉鎖に対しても、「ルネサスリストラから雇用と地域経済を守る連絡会」の結成が予定され、その準備会から『ルネサスのリストラから雇用と地域経済を守る』大運動を起こしていく決



意です。ともにがんばりましょう」の連帯メッセージが寄せられました。

結成総会では、ルネサスは好業績をあげる中で「利益」をすべてに優先させる異常なリストラを強行していること、育児・介護休業法第26条を守っていないことが明らかになりました。そして、玉川事業所で働き続けることは当然の要求であることが確認され、雇用と地域経済を守るために、「ルネサスリストラかながわ対策会議」の運動を強めていく決意を固めました。

今月号の紙面

- ①かながわ対策会議の結成総会
- ②電機各社の3月期決算を分析
- ③兵庫県で「連絡会の結成総会」
「学習会・レプション」と「院内集会」
- ④最高裁判所に断固抗議する声明
- ⑤東京電機懇「年次総会」開催
労働法制大改悪「学習交流会」
- ⑥私の自慢「海外自転車旅行」荒尾さん
- ⑦電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧全労連・東京地評争議支援総行動
ルネサス武蔵支援集会、集積回路